

科目区分：外国語科目（中国語）

授業科目名	中国語					学期	曜日	校時
英語名	Chinese							
担当 教官名	池 玉傑	単位数	1単位	必修 選択	必修	後期 後期 後期	月曜日 水曜日 水曜日	校時 校時 校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>一年生の中国語の会話と演習の授業内容は、春学期と同じく発音の勉強を続けます。発音が把握できるようになってから、一般的な日常会話を習います。それと同時に会話の語彙を増やし言葉のいろいろな表現形式も習います。</p>								
テキスト、教材等								
<p>教科書：一年生のコミュニケーション中国語（白水社） 参考書：日中、中日辞書</p>								
対象学生	成績評価の方法						教官研究室	
月：E五 水：M11・12 水：P18・19+F二	<p>1. 会話の暗誦 2. 授業中の会話練習（声大きく、はっきりと発音すること） 3. 成績の評価方法（期末テスト、出席率、学習態度など）</p>							
授業計画								
<p>発音を繰り返し練習しながら、一般的な日常会話も学びます。</p> <p>1. 会話文例 日本人が中国に行ってであった場面を設定しており、初級レベルの最も基本的な表現を3コマのイラストで覚えていきます。</p> <p>2. キーポイント 無理なく学習できる最小範囲の文法を整理し、会話文例に出た表現を完全にマスターしていきます。</p> <p>3. トレーニング 会話で学んだ表現を使い、多くの練習問題を通して、口慣らしをし、会話の基礎を固めます。</p>								